かけはし

令和４年８・９月号
高松市立
男木小・中学校

子どもが主役の総合的な学習

「子どもも楽しめる瀬戸芸に!」をテーマに、１学期の総合的な学習の時間に準備を進めてきた「男木キッズフェスティバル」第１弾を実施しました。子どもたちが内容を考え、チラシなども作りました。校内の企画委員会にも子どもたちが参加し、管理職や教務主任に計画を提案しました。また、「男木島、未来の教育プロジェクト」のみなさんにもご協力いただき、学校外の時間にも自主的に準備をしていました。

大人の目から見ると、「もっとこうした方が上手くいくのでは？」と思うこともありましたが、できるだけ口や手を出さないよう心掛け、子どもたち自身の気づきや解決への必要感を大切にしています。教科の学習では、ねらいとする学習内容を身に付けさせるために教師は様々な支援をしますが、総合的な学習は、子どもたち自身の問題解決能力を育てる学習です。時間はかかっても、自らが試行錯誤し、目的を達成するために工夫していく経験が大切です。まさしく、子どもたちが主役の学習と言えます。　　校長　井村　新一

月中行事(9月)

1（木）　2学期始業式、環境整備、給食開始、4時間授業（～9日）
5（月）　第2回学習の診断（中学3年）
6（火）　図書館指導員来校
7（水）　ミュージカル鑑賞（4年、5年）
9（金）　SSW来校、英語指導補助員来校
12（月）　通常授業開始、諸費集金日　SC来校
14（水）　看護学生による歯みがき指導
16（金）　子ども未来館学習（4年）　屋島宿泊学習振替休日（5年）
20（火）　図書館指導員来校
21（水）　看護学生による歯みがき指導　いのちの先生
22（木）　中間テスト発表
26（月）　SC来校
27（火）　学校保健委員会、マイランチ
29（木）　中間テスト1日目
30（金）　中間テスト2日目、あやめデー　3校リモート交流（5年）　ALT来校

今月のコラム

香りのお話

五感（視・聴・味・触・嗅覚）の中で唯一、脳にダイレクトに伝わるのが「嗅覚」です。幸せな毎日を送るために「いい二オイ」は大切。一学期に。ラベンダーとローズマリーの花束をいただき、最高に気持ちいい一日がすごせました。子どもたちが育てたキュウリをいただいたら、新鮮な香りがお口いっぱいに広がり暑さが吹き飛びました。貝殻やシーグラスを拾いながら海の香りをたっぷり嗅いでいたら、悩んでいたことが「まあ、いいか」って思えました。「疲れたなぁ」と、窓辺で目を閉じて深呼吸したら、山からの木々の香りが広がり、鳥の鳴き声も聞こえてきて、元気復活しました。子どもたちと授業をしていたら、みんなのおうちの幸せの香り、たくさんがんばった汗のかおりが匂って、私も「楽しく生きよう」っていう気持ちがさらに強くなりました。いい香りいっぱいの男木小中学校で働けることに日々感謝。秋にはどんな香りが・・？とワクワクしています。

男木キッズフェスティバル　8月9日（火）

男木キッズフェスティバルの取り組みの一部をご紹介します。当日は島内外を合わせて80名以上の来客があり、大変盛況となりました。

飲み物販売をしました。実際にお金を扱うので売り場から離れずに頑張っていました。

貝殻やシーグラスを使ったフォトフレームづくりワークショップをしました。

中学生が作った手作りの段ボール武器の販売もありました。

低学年の子どもたちは、「スーパーボールすくい」「人形劇」「射的」のお店を出店していました。景品だけでなく、おつりも準備して、立派に店員として働いていました。低学年は1学期の生活科の授業でお店屋さんごっこをして、お客さんとのコミュニケーションの取り方やお釣りの計算のしかたを学習しましたが、その成果が発揮されています。

また、子どもたちが制作した映画「豊玉姫伝説」の上映や中学生の手作り顔出しパネルなどもありました。どちらも子どもたちが時間と手間をかけて制作した力作です。

男木キッズ
フェスティバル
2回目は8月28日（日）
OPEN　13：00～

次回の男木キッズフェスティバルは8月28日(日)を予定しております。次回は今回よりもさらにパワーアップして開催できると思います。島内の皆様も是非お越しください。